

一般社団法人全日本機密文書裁断協会 第11期（2024年度）事業報告

本会の目的である機密文書の漏えい防止及び、紙の再資源化の必要性を訴求するため、広報委員会では会員各社のホームページ（以下、「HP」という。）への送客率向上を目的に、「リスティング広告」の継続を中心に展開を図りました。「会員ブログ」は、「本会 LINE 公式アカウント」と連携し「SDGs」をテーマに4巡目を実施、「協会オリジナル付箋」を裁断サービスの販促品として作成する等、これらの広報活動を通じ、裁断サービスの普及推進、並びに会の知名度向上に取り組みました。

研修勉強委員会では、初めて理事以外から委員長を選出し、若手の育成と女性委員の参加により、新しい視点からの運営に務めました。研修勉強会として、裁断事業に関わる「会員各社に聞いてみたいこと」をテーマに、Webによるアンケートを実施いたしました。様々なご意見をいただき、有益な情報の共有や新たな発見の機会となりました。Webアンケートの集計結果を協会HP（会員専用サイト）に掲示しておりますので、是非ご覧ください。また、サービス品質の維持・向上面では、『抹消処理士』の「ランクアップ制度」を継続して実施いたしました。

ブロック活動助成金制度では、地域展示会への出展や合同ブロック会議の開催、施設見学会の活動が行われるなど、各ブロック内の連携強化を図りました。

【会員の異動数】

区分	会員		増減
	2024年4月	2025年4月現在	
正会員	59社	57社	-2社
賛助会員	7社	8社	1社
合計	66社	65社	-1社

入会企業：＜賛助会員＞ 米子板紙商事有限会社（2025年4月）

退会企業：＜正会員＞ 株式会社ライオンロジスティクス（2025年3月）
市橋技研株式会社（2025年3月）

1. 裁断業務の品質対策

(1) 定例研修勉強会の実施

第11期の研修勉強会は、裁断事業に関わる「会員各社に聞いてみたいこと」をテーマに、Webによるアンケート形式で実施いたしました。第1弾を2024年10月15日（金）、第2弾を2025年2月3日（月）に配信し、結果を協会HPの会員専用サイトに掲示いたしました。会員各位にご協力をいただき、有益な情報や知識を会員間で共有できる貴重なアンケートとなりました。アンケートで頂戴したご意見を参考に、今後の研修勉強会を検討してまいります。

【研修勉強委員会議開催日】

2024年7月25日	ナカバヤシ㈱大阪本社	会議室
2024年8月19日	オンライン会議	
2024年9月17日	オンライン会議	
2024年10月25日	ナカバヤシ㈱大阪本社	会議室
2025年1月17日	オンライン会議	
2025年2月28日	TKP ガーデンシティ東梅田	

(2) 表彰制度

本会員より推薦された下記会員企業を、会の発展に寄与した企業および、社会貢献活動に取り組んでいる企業であると理事会で認め表彰いたします。

【表彰対象者】

表彰対象者名(企業名)	表彰理由
社会福祉法人 足利むつみ会 様	障害者就労支援のための機密文書裁断事業への取り組みも含め、永年、誰もが安心して活動できる社会の実現を目指してこられた素晴らしい功績
ウブカタ資源株式会社 金子 真澄 様	永年に渡り、本協会の理事を歴任され、その積極的な言動により、協会の発展に大きく貢献をされた
河内運輸株式会社 様	幅広いサービスと積極的な営業で、協会内でもトップクラスの裁断規模を誇り、長きにわたり機密文書裁断事業の認知と拡大に努めてこられた功績
株式会社ケア・イノベーション 様	長きにわたり機密文書裁断事業の推進ならびに、近畿ブロック会の活性化に意欲的に協力され、協会の発展・向上に大きく貢献された
サーラ物流株式会社 伊藤 千緒里 様	多年に亘り、本協会の広報委員として業務に精励され、運営と発展に多大なる貢献をされた
ナカバヤシ株式会社 守田 修 様	多年に亘り、当協会の事務局として運営に尽くされ、協会の発展・成長に大きく貢献された

(3) 機密文書裁断抹消処理士認証制度

『抹消処理士』の維持管理業務を業務品質向上委員会から事務局へ引き継ぎ、第11期の「ランクアップ制度」を実施いたしました。今年度は、条件を満たした「一級処理士」21名、「二級処理士」13名を新たに認定いたしました。

「ランクアップ制度」は毎年10月1日より12月31日までを申請期間として受付しております。

（４）会員企業間の連携強化

今年度のブロック活動助成金制度では、地域展示会への出展や合同ブロック会議の開催、施設見学会が行われるなど、各ブロック内の連携強化を図りました。今後も文書裁断サービスの全国組織として、その連携・交流機能を最大限に活用し、サービス品質の向上と、本会更には業界の活性化に結び付けるための活動を展開してまいります。

２．広報宣伝事業

（１）本会ホームページの強化策

広報委員会では、協会 HP への集客力を高め会員各社のホームページへ送客率の向上を図るため、「リスティング広告」の継続を中心に展開を図りました。協会 HP の検索キーワード対策・HP の鮮度維持・ページ数増加による市場評価の向上等を目的に、会員各位にご協力をいただいている「会員ブログ」は、「本会 LINE 公式アカウント」に連携し、「SDGs」をテーマに４巡目を実施しました。社会的に信頼を得られるよう「SDGs」のページを設置、「チャットボット設置計画」を「FAQ」の改修に変更し、ユーザーの求める疑問・質問へと内容の見直しを行いました。会員各社とお客様をつなぐツールとして、新規顧客開拓や見込み顧客へのご訪問、地域展示会への出展等で活用できる「協会オリジナル付箋」を作成しました。これらの広報活動を通じ、裁断サービスの普及推進並びに会の知名度向上に取り組みました。

【広報委員会開催日】

2024 年 7 月 29 日 名古屋/貸会議室（グローバル会議室）

2024 年 10 月 29 日 美濃紙業株式会社 会議室

2025 年 1 月 17 日 オンライン会議

３．環境保護活動の推進・貢献活動の実施

（１）カーボンオフセットの継続実施

環境に配慮した事業活動を目指し、一般社団法人 more trees（モア・トゥリーズ）が提供するサービス「法人サポーター制度」を活用、年間賛助会員として外部への訴求と、予算上限を設定のうえ協会 HP のセッション数に連動したカーボンオフセットの取り組みを通じ、豊かな森を後世に残す社会貢献活動を支援いたしました。

2024 年度は 約 29t の CO2 をオフセットしました。

【プロジェクト対象地】

・鳥取県 ちづちよう 智頭町

（２）文書リサイクルの促進

各種事業を通し、全国会員企業の機密文書裁断サービスの展開により、個人情報・機密事項が記載された文書の情報漏洩を防ぐとともに、紙の再資源化を図りました。今後も事業を適正に推進することで、紙資源のリサイクルを促進し循環型社会の実現に寄与してまいります。